

新しい風を

●12/16(木)、生徒会役員の改選に向けた立会演説会と投票を行いました。2年生が10人、1年生が6人立候補して、応援者とともに自らの熱い思いを伝えました。

●役員の定数は2年生が「5」、1年生が「2」ですが、定数の2倍以上の生徒が立候補してくれたことに感動しました。そのやる気と積極性を頼もしく思います。

●また、演説の内容が特に印象的でした。自分が生徒会役員として何をしたいのかが、聴いている人に伝わるように、とても具体的に表現されていました。私が中学生の頃を思い返して比べてみても、話の内容や態度が数段上のレベルでした。「ここにいる立候補者全員を当選させたい」と叶わぬ思いがこみ上げてくるような立会演説会でした。

●投票の結果によって新役員は決まりますが、まずは立候補してくれた人たちを心から讃えたいと思います。立候補したこと自体、自らを誇りに思う価値があります。例え新役員とならなくとも、今回の経験はこれから的生活を送るうえで必ず大きな財産になります。立候補者一人一人がそれぞれの立場で、西原中の未来につながる熱い思いを実現できるよう行動してくれることを期待してやみません。

●これから新生徒会役員の役職が決まります。これからどんどん変わっていく時代の中で生き抜いていく力を自分たちで身に付けていく姿勢が大切です。立会演説会での公約をもとに、どのような活動を創り出し、取り組んでいくのか、今後の自主的な生徒会活動が楽しみです。



令和3年12月23日 No.14



文責 白石 孝裕

「ギャラリー」を開設しました

●本校2階職員室に対面する壁に「ギャラリー」を開設しました。今回は、村の主任児童委員を務めておられ、絵画を制作されている尾脇 希子（おわき れいこ）様から3点の作品を貸与いただき、展示しています。

●本校の生徒たちには、西原村内で様々な場面で活躍されている方や「西原中のためになることをしたい」と思ってくださる方の存在を知つていてほしいと思います。そして、ゆくゆくは自分も人のため、社会のために貢献したい、という意識・意欲が育つことを期待しています。

●以前、「学校サポーターの募集について」という案内をお配りしました。今よりもっと地域と学校の接点を多くして、生徒たちに村内のいろいろな方とふれあう機会を設けることで、生徒の視野を広げたいと考えていますので、ご協力いただける方はお知らせいただければ幸いです。



【 HANA 】



【 駒雨 (しゅうう) 】



【 HANA 】

「ボランティア活動」表彰

●本校のボランティアクラブ「れんこん」が、「第25回ボランティア・スピリット・アワード『コミュニティ賞』」を受賞しました。文部科学省や日本赤十字社が後援する、全国規模のボランティア活動支援の催しです。

●コロナの影響で活動が制限される中にも、学校内外の環境美化や村内の福祉施設や仮設住宅との交流を行うなど、奉仕の精神に基づく自主的で継続的な取組が他の模範であると認められたものです。

●まずは、この受賞を喜びたいと思います。そして、こうした活動が更に広がっていくことを願っています。

